

人と教育 No.11

April 2017

(『女子教育』通巻40号)

特集

主体的学びの場



CONTENTS

[巻頭言]

- 4 環境と地域をキーワードにした
アクティブラーニングの実践 ————— 飛田 満
社会学部長
大学院国際交流研究科長

[学内論説]

- 6 学び・学ばせる関わりと学びの場の雰囲気 ————— 渡邊 勉
人間学部心理カウンセリング学科教授
大学院心理学研究科長
- 11 保育者養成校における主体的な学びの場 子ども学科特別行事
「まみむめめじろ かきくけこども」 ————— おかもとみわこ
人間学部子ども学科教授
- 15 気持ちを伝える／くみ取る学び:即興演劇の手法を活用した授業構想
—「アート・コミュニケーションの理論と方法」を事例として— ————— 佐藤 仁美
人間学部児童教育学科専任講師
- 23 大学入学前教育としてのeラーニングの導入効果
—理学療法学科入学前教育プロジェクトの取り組み—
矢野 秀典 小川 大輔 秋月 千典
保健医療学部理学療法学科教授 保健医療学部理学療法学科専任講師 保健医療学部理学療法学科助教
- 28 言語聴覚学科におけるPBLとReflective(自省的)モデルによる
feed backを用いた自主的学びの効果の検討 ————— 内山 千鶴子
保健医療学部言語聴覚学科教授

36 学部教育における積み上げを学生が自覚し看護実践能力として
統合し駆使する授業の取り組み _____ 山田 秀樹
看護学部看護学科准教授

42 グローバル社会と主体的学び
—変革期の教育と学びの「場」— _____ 村上 詠子
目白研心中学校・高等学校教諭

[一般寄稿]

52 ブルキナファソをご存知ですか その2
—柔道と国際交流— _____ 本間 玖美子
人間学部子ども学科教授

56 「特別の教科 道徳」と生徒指導 _____ 中山 博夫
人間学部児童教育学科教授

61 身体活動量を高め運動継続に繋げるための体育授業に関する一考察 _____ 枝元 香菜子
人間学部児童教育学科助教

67 軽音楽系サークル顧問としての20年 _____ 今林 正明
経営学部経営学科教授

71 新たな学び場の国際サービスラーニング
—韓国福祉施設のボランティア研修から— _____ 朴 城慧
外国語学部韓国語学科助手

77 留学生の履修者が多い学部授業についての考察 _____ 若井 知草
外国語学部日本語・日本語教育学科専任講師

82 実践と教育を看護・医療の研究に編み込む方略の検討
—Andrea Baumann先生による特別講演報告— _____ 林 美奈子 友竹 千恵 高桑 優子
看護学部看護学科教授 看護学部看護学科専任講師 看護学部看護学科助教
本島 茉那美 石光 芙美子 糸井 志津乃 堤 千鶴子 薦田 烈
看護学部看護学科助教 愛知県立大学看護学部准教授 看護学部看護学科教授 看護学部看護学科教授 看護学部看護学科教授
武田 保江 矢野 秀典 前島 徹 高崎 純子 荻原 順子
看護学部メディカルスタッフ研修センター教授 保健医療学部理学療法学科教授 保健医療学部作業療法学科教授 保健医療学部言語聴覚学科専任講師 人間学部人間福祉学科教授

88 防災教育における主体的な学びについて _____ 吉岡 由希子
短期大学部生活科学科専任講師

92 小学校・中学校・高等学校の系統的キャリア教育に関する一考察
—「時代」の変遷と自己の形成に焦点を当てて— _____ 峯村 恒平
教育研究所助手

98 || 書評

[公開講座]

100 目白大学公開講座
教養教育カリキュラムと主体的学び
—学生の主体性を引き出す工夫— _____ 講師:佐々木 一也
立教大学全学共通カリキュラム運営センター部長・教授

研究所報
編集後記

イラスト/いしばしひろやす